

事業所名

スイッチ

## 支援プログラム

作成日

令和7年

3月

31日

法人（事業所）理念	「挑戦」「経験」「失敗」「達成」 失敗はすべて宝で、成長のチャンス★ 失敗も成功も「経験と実感から学ぶ」		
支援方針	「仲間に教え、仲間に学ぶ」。全て、実践から得る！		
営業時間	8時	0分から	18時0分まで
	送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容			
本人支援	理解力（覚える） ＜室内作業及び活動＞	視覚（見る）／聴覚（聞く）／による短期記憶と文章理解力の向上。 ＜現状＞→実習と就労を見据えた室内作業やその場での口頭指示の理解と融通力による行動を実施。あるテーマに沿ってみんなで考えて、仲間同士から学ぶ事を実践中。	
	意識力（記憶） ＜生活力＞	注意力／集中力／処理速度の向上。 ＜現状＞→自分のやるべき事（外作業、担当となった事）に対する意識（取り組み方や向き合い方）の実施。	
	観察力 ＜経験の振り返り／コミュニケーション＞	模写／図／周りの状況／友達の様子などを把握または理解をして行動をする力の向上。物事を正確に見て覚える力 ＜現状＞→ペア・チームにおいてそれぞれの活動状況での様々なやり取りを実施。	
	判断力 ＜理解と把握＞	経験や学んだ事、自分の行動などを整理し状況によって判断をする力の向上。 ＜現状＞→個人・ペア・チーム活動にて携帯を持ち行動し、困ったとき等でのように報告や相談をするのかを実践中。	
	想像力 ＜外活動／自主性／積極性＞	見えない物事（関係性／理論的思考／時間と行動のマッチング）を想像する力や計画をして段取り良く行動をする。危険や困難予測をして行動する力の向上。 ＜現状＞→経験から学んだ事から自主的であったり積極的に行動をする事を実践中。	
家族支援	毎月（奇数月は午前中／偶数月は夕方から）、スイッチオリジナルKEYトークサークル活動で、学校／実習／就労／生活／余暇など様々な分野での情報交換を実施。個別対応も実施。	移行支援	卒業生の社会での現状を踏まえ、学校を卒業してからの様々な問題や課題などに対して、最新情報を踏まえたアドバイスの実施。
地域支援・地域連携	施設外作業、様々な一般イベントへの参加と外活動により地域の方からの認知は高く、交流（支援と連携）は常にあり。	職員の質の向上	毎日、その都度利用者と療育に関する情報交換を行い、様々な目線からの情報共有の実施。
主な行事等	●4月-焼津マラソン3.4km ●富士登山（5合目～頂上） ●9月と2月頃-陸上教室年2回開催（長距離）に参加 ●10月-静岡パラ陸上競技協会主催大会参加（1800m、100mなど） 10月-わかふじ大会参加（長距離、短距離） ●2月リレーマラソン ●3月-スイッチオリジナルスポーツイベント（トライアスロン） ●蒸しパン事業の販売など手伝い（様々なイベント参加など）		

※各自の実施状況に関しては、個別支援計画にて目標と評価を記載。